

ベトナムの中秋節 ～家族と過ごす毎年恒例の一大イベント～

ベトナムの中秋節をご存じでしょうか。日本でいう十五夜で、中国から伝わった節句ですが、ベトナムでも月を愛する日とされており、お月見や豊作を感謝する伝統的な風習となっています。2022年は9月10日（旧暦8月15日）が中秋節に該当します。旧暦8月は農家の収穫時期にあたり、収穫後の一休みとして家族でゆっくり過ごす習慣として広がりましたが、経済発展とともに家族が離れて暮らす家庭が多くなったことから、中秋節はお正月と同様に、家族全員が集まる貴重なイベントとして大切にされています。今回はそんな中秋節の様子を紹介します。

◆灯籠・獅子舞

中秋節に欠かせないのが灯籠（提灯）です。灯籠を売る露店が多く並び、まるで日本の縁日のようですが、SNS映えを意識する若者たちで賑わい、格好の写真スポットとなっています。また、幸福をもたらすと信じられている獅子舞のパフォーマンスも中秋節の見どころの一つです。



灯籠は若者たちの写真スポット



獅子舞のパフォーマンス

◆月餅

中秋節には、中国と同様に月餅を両親や親戚にギフトとして贈る習慣があります。最も有名な月餅のブランドKINH DO（キンド）の特設販売所は、街中の至る所で見かけます。月餅の中身は緑豆の餡などが一般的ですが、最近ではお洒落なカフェなどが販売する「ティラミス月餅」など変わり種月餅も販売されています。



街中の月餅売り場



ティラミス月餅

時代とともにベトナムにおける中秋節の祝い方も変わってきましたが、現在でも「家族と過ごす日」として毎年大切にされています。ベトナムの伝統的な風習から、私自身あらためて家族と過ごす時間の大切さを認識した中秋節となりました。

（ベトナム・ホーチミン駐在 井関 智大）

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。